

クラスター	神経科学系クラスター			
授業科目名	脳神経外科学・実習			
担当者名	責任者	清水 宏明	分担者	高橋 和孝, 高橋 佑介, 小野 隆裕
単位数	1単位(選択)		配当年次	1, 2年次
授業形態	講義, 実習		実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
開講曜日・時間	毎週水曜日 18:00～21:30(日程の詳細は応相談)			

授業の概要・到達目標

授業の目的: 脳神経外科では、脳血管障害・脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷など多岐にわたる脳神経系全般の外科的疾患の診断、治療を担当している。本講義では、脳神経外科の各領域における basic science, および臨床の現況と展望について概説する。

授業の到達目標: 脳血管障害・脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷など脳神経外科で扱う病態を理解し、基礎的な研究知見を理解し説明できることを目標とする。

授業の概要:

- 1.2. 虚血性脳血管障害の基礎、病態生理と治療概要
- 3.4. 脳動脈瘤や脳動静脈奇形の形成・増大機序、治療概要
- 5.6. 良性脳腫瘍の最新知見
- 7.8. 悪性脳腫瘍の最新知見
- 9.10. 高精度定位放射線治療 -放射線生物学的知見から-

授業計画

講義題目 (講義内容)		担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	虚血性脳血管障害の臨床と研究の最先端	清水 宏明	脳神経外科学 〔臨床北棟3F カンファレンスルーム・WEB〕
2			
3	出血性脳血管障害の臨床と研究の最先端	富樫俊太郎	
4			
5	良性脳腫瘍・定位放射線治療の臨床と研究の最先端	高橋 和孝	
6			
7	悪性脳腫瘍の臨床と研究の最先端	小野 隆裕	
8			
9	脳血管内治療の基礎と臨床	阿部 考貢	
10			

授業形態および成績の評価方法・基準

講義室での講義30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果、提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

清水宏明, nshrk@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。

自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。